

Close Collaboration with Parentsトレーニング履修修了セミナー

主催：長野県立こども病院

日時：2026年7月25日(土) 10:30-12:20

場所：長野県立こども病院、オンライン配信

	プログラム内容	登壇者(敬称略)
10:30-10:35	開会の辞・祝辞 当院におけるCC導入の歴史的意義と期待	中村 友彦 (名誉院長)
10:35-10:50	メンター活動報告 長野での取り組みの実際、今後の展望	糸島 亮 (新生児科)
10:50-11:05	家族の視点から 共に歩んだ時間 家族が我が子の治療に関わることの重要性	宗田 様 (患者家族)
11:05-11:20	特別講演 日本(長野)の取り組みへの評価と応援メッセージ	Sari Ahlqvist-Björkroth (フィンランド・トゥルク大学)
11:20-11:35	メンティーからの報告 プログラム導入前後での気づき	大木 絵吏 さん (NICU看護師)
11:35-11:50	東京都でのトレーニングの実際と反響 一医師からの報告	泉 絢子 先生 (都立小児総合医療センター)
11:50-12:05	東京都でのトレーニングの実際と反響 一看護師からの報告	鈴木 恵子 さん (都立墨東病院)
12:05-12:15	事務部門からの支援報告 変革を支える組織的バックアップと体制構築	中島 啓幸 さん (事務部)
12:15-12:20	閉会の挨拶・フォトセッション 修了者への応援メッセージ	稲葉 雄二 (院長)



Close Collaboration with Parents トレーニング

～家族とともに築く新生児医療を目指して～

トレーニング概要

- 新生児病棟のスタッフ向け、ファミリーセンタードケア教育プログラム
- コミュニケーションのトレーニングを通じて、家族との関係性を見直す
- フィンランド発祥、世界約30施設で履修
- 2025年より日本語での履修開始



家族とともに築く新生児医療
を実現します

病棟としてのトレーニングの履修スケジュール

病棟全体で取り組む
プログラムです

メンター(代表者)育成
4-6か月

スタッフトレーニング
12-18か月



個人に対するトレーニングの詳細

普段と少し違う関わり方を
してみよう

テーマは【新たな経験】

その時、
自分自身・家族・赤ちゃんが
どう感じたかを考えよう

Phase I 赤ちゃんの行動観察

Phase II 家族と一緒に行動観察

Phase III 家族の個別支援

Phase IV 家族との共同意思決定

Phase II以降は家族とトレーニングを実施
全トレーニング完了に4-5勤務ほど必要



トレーニングの効果



医療者の役割が、
両親のファシリテーターへと変化
(Axelin A., et al. 2014)

NICUの両親との
協働・関係性が改善
(Itoshima R., et al. 2025)



母の産後抑うつ気分
が改善
(Ahqvist-Björkroth S., et al. 2022)

両親のNICU滞在時間
やケア参加時間が延長
(He FB., et al. 2021)



入院期間が短縮
成長が向上
退院後の外来受診が減少
(Itoshima R., et al. 2024)



トレーニング
公式サイト
Webページ



トレーニング
公式紹介動画

日本語履修 責任者:
糸島 亮(長野県立こども病院)

問い合わせは、公式サイト内フォーム
をご利用ください